

情報連携基盤「奈良スーパーアプリ」について



令和6年6月4日
奈良県総務部デジタル戦略課

情報連携基盤「奈良スーパーアプリ」が、 R6.4月からスタートしています。



◀ 住民用トップページ
(ログイン後)

奈良スーパーアプリURL :
<https://nsa.pref.nara.jp/ctztop/>

接続用QRコード



県・市町村による利用を拡大していきたいと考えています。

奈良スーパーアプリについて

(1)概要

令和6年4月より本格稼働

奈良スーパーアプリとは、

- ・住民・事業者等向けのポータルサイトと、職員向けの業務システム等で構成されているWebアプリ
- ・情報発信、電子申請、施設予約等の機能を有している
- ・住民・事業者等へ最適な行政サービスを届けるためのプラットフォーム（CRMを実現）
※CRM（Customer Relationship Management）【顧客関係管理】



奈良スーパーアプリURL : <https://nsa.pref.nara.jp/ctztop/>

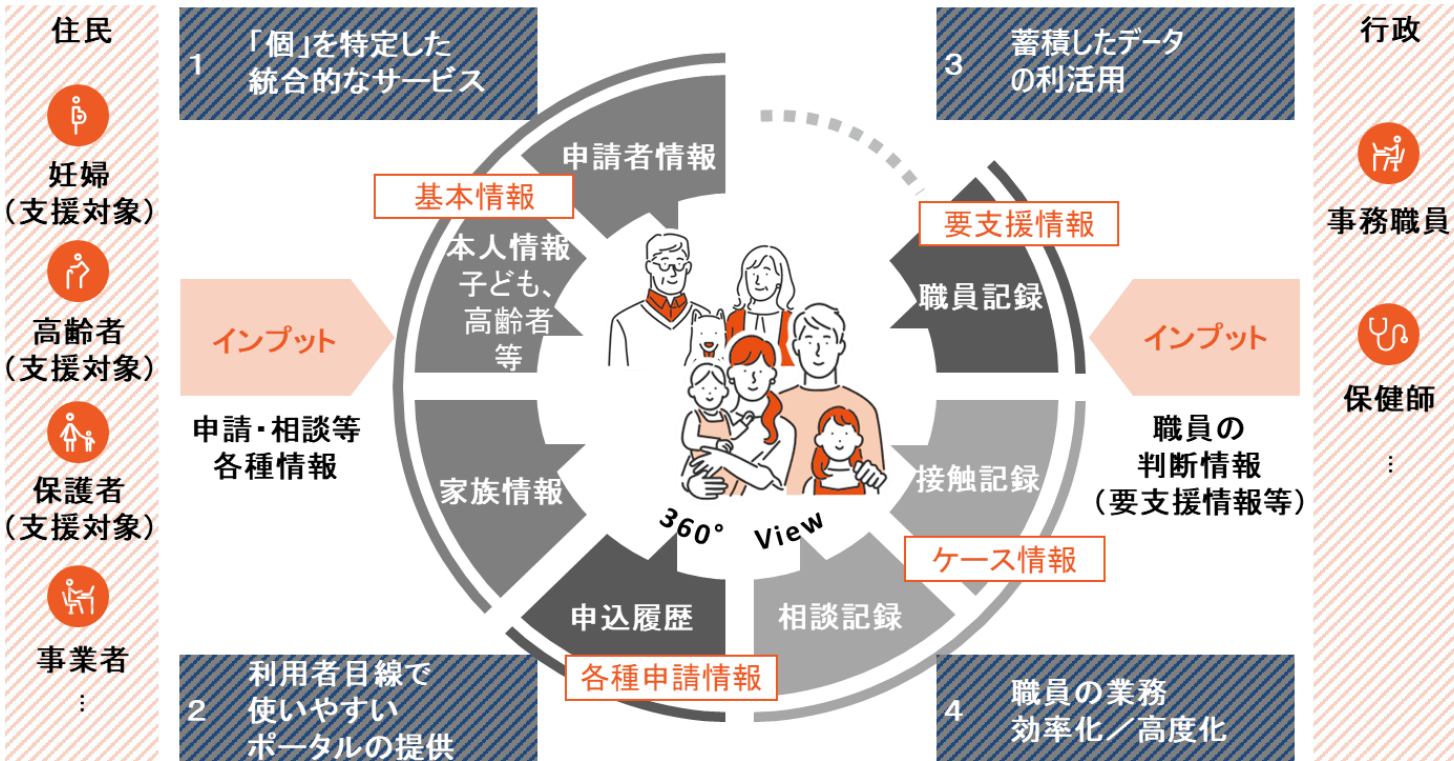
職員で手続等の追加が可能²

奈良スーパーアプリについて

(2) 大切にしている考え方

住民・事業者等を顧客として捉え、様々な情報から、組織を横断した情報の提供、手続の実施をサポートしていくCRM（Customer Relationship Management）【顧客関係管理】を目指しています。

最適なサービスを実現するための考え方（CRM）



民間の考えを行政に

民間に例えると、お客様管理を行い、お客様のニーズに応じていくもの

住民・世帯の情報は様々な存在する

- ・申請情報
- ・本人情報
- ・家族の情報
- ・申請履歴
- ・来庁の相談履歴
- など

これらの情報を一か所に集め、状況を把握し、行政サービスを行っていく(CRM)

多様化している
住民ニーズに応じて
柔軟な対応を目指す

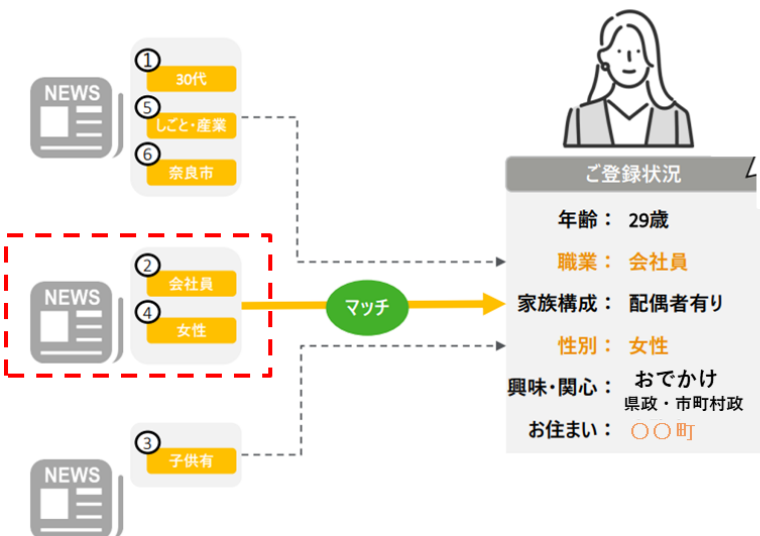
奈良スーパーアプリについて

(2) 大切にしている考え方

例えば、住民は自分の興味・関心に応じた情報だけをポータル上で確認することができます。また、住民・事業者の情報を元に直接メッセージを配信することもできます。

絞り込み条件

- ① 年齢
- ② 職業
- ③ 家族構成
- ④ 性別
- ⑤ 興味・関心
- ⑥ 配信対象地域



マッチした情報を
オススメとして表示



また、アカウント登録されている住民／事業者情報や申請情報をもとに、住民・事業者の方へメッセージ配信（メール配信）することも可能です。

例えば、
・30代～40代の女性にのみ、情報を届けたい
・過去に申請した事業者に制度を周知したい

行政サービスをダイレクトに届けることができます。

※ご希望があれば、デジタル戦略課に相談してください。

奈良スーパーアプリについて

(3) 主な機能



施設予約

登録した施設・設備等の予約枠に対し、予約の受付をする機能です
手続を経れば、クレジットカードやPayPay等によるオンライン決済も可能です

- 職員による施設の追加が可能
[参考] e 古都なら 契約満了(R7.12月)



電子申請

様々な行政手続をオンラインで実施するための申請機能です
職員側の確認・審査や補正通知等も行うことができます
手続を経れば、クレジットカードやPayPay等によるオンライン決済も可能です

- 職員による手続の追加が可能
[参考] e 古都なら 契約満了(R7.12月)
- 一部不具合等修正済(R6.5.22)
- 今後も機能改善等を図る予定



情報発信

県や市町村からの情報コンテンツについて、ユーザーが設定した興味・関心のカテゴリーをふまえて、表示します

- 県ではすべての報道発表を奈良スーパーアプリで実施
- 職員によるコンテンツの登録が可能
- 「情報発信→手続」への誘導が可能



データ連携基盤

自治体が保有するオープンデータを格納し、それらを研究機関や民間企業等にAPI連携利用により活用してもらえることを目指します (FIWAREによる基盤を構築)

- 有益なユースケースについて検討中
- 県が構築するGISとの連携も検討中



子育て関連手続

「なら子育て応援団」の関連事業に係るオンライン申請や情報検索ができます
ひとり親向けの相談サービス、手続きガイド機能も有しています

- 旧奈良っ子はぐくみアプリを統合(R6.3月)
- 機能の拡張についても検討中



学校関連手続

県内公立高校入試の出願手続、自身が高校在籍時に利用可能な給付金・奨学金等を調べられるとともに、奨学給付金・奨学金の申請ができる機能です

- 県立高校等のWeb出願を実施 R6.2~3月(約7,0001-ザ-)
- 奨学金申請の受付開始(R6.4~)
- 奨学給付金申請の受付を段階的に開始(R6.7~)

奈良スーパーアプリについて

(3) 主な機能 ～利用イメージ～

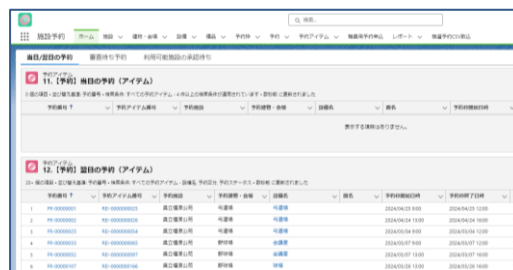
職員側画面



施設
予約

- ▶ 職員で、自由に施設を追加
- ▶ 公開し、住民・事業者からの予約を受付可能

R6.4月配付のライセンス
で利用いただけます



住民側画面

- ▶ 施設の検索が可能
- ▶ 利用したい施設を選び、予約申込を実施



電子
申請

- ▶ 職員で、申請・届出を自由に作成
- ▶ 公開し、住民・事業者からの申請を受付可能
※設定次第で、非公開での受付も可能

R6.4月配付のライセンス
で利用いただけます



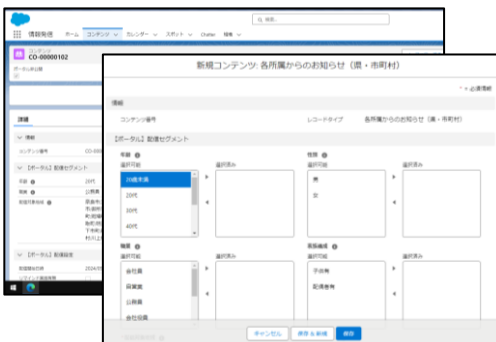
- ▶ 手続一覧から絞込が可能
- ▶ 手続を選び、申請・手続を実施



情報
発信

- ▶ 配信コンテンツの登録・セグメント設定
- ▶ 「ポータル非公開」のチェックを外し、公開

R6.4月配付のライセンス
で利用いただけます



- ▶ アカウント登録されている居住地情報を踏まえ、ページを表示
- ▶ 関心・属性に応じて、オススメ情報を表示



奈良スーパーアプリについて

(4)機能の拡充等について

今年度、県で取り組んでいる主な業務内容及びスケジュールは下記のとおりです。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	～年度末
汎用申請	機能改修(公的個人認証、共有設定、帳票等)、不具合修正等	機能改善		◆ 継続して機能改善 ◆					
			5/22 リリース						
汎用申請	スケジュール予約機能追加(相談予約等対応)(スモール)	要件定義・開発・テスト			◆				
					リリース(予定)				
汎用申請	廉価版ライセンスで利用可能な画面の構築、代理申請機能				要件定義・開発・テスト		◆		
					※スケジュールの前倒しを検討		リリース(予定)		
LGWAN-ASP	LGWAN-ASPの調達・接続	調達手続			◆	設定			
						運用開始(予定)			
調査検討	個別市町村ヒアリング調査、業務フロー整理、新機能の検討・構築			調達手続		◆	伴走支援等実施		
						業者決定	(時期未定)	新機能の要件定義・開発・テスト	
地域通貨	デジタル通貨給付手続追加のための汎用的機能		要件定義・開発・テスト					◆	県事業実施予定
								リリース(予定)	
イベント情報収集	AIプログラムによるイベント情報の自動収集機能の構築			調達手続		◆	要件定義・開発・テスト		
						業者決定			
GIS	統合型GISの構築(奈良SAとも連携予定)			調達手続		◆	要件定義・開発・テスト		
						業者決定			



～結びに～

情報連携基盤（奈良スーパーアプリ）ですが、みなさまからのご意見等をいただきつつ、構築を進め、令和6年4月より本格運用を開始しました。

ご意見をいただき、内容を修正した点等も多数あり、非常にありがたいご意見であったと考えています。改めて深く感謝申し上げます。

県では、「奈良デジタル戦略」に記載しているとおり、住民一人ひとりに最適にカスタマイズされた統合的な行政サービスの提供や、手元にダイレクトに届き、次のアクション（行動）につながる情報発信等を実現していきたいと考えており、住民様との接点の多い市町村のみなさまのご協力が不可欠だと認識しています。

「情報発信→申請・届出への誘導→手続の完了」をすべて奈良スーパーアプリで完結することができます。施設予約や申請・届出について、職員で手続等を追加することもできます。

至らぬ点があるとは思いますが、引き続き機能改善等を行ってまいりますので、是非、積極的に活用していただきますよう、よろしく申し上げます。